

令和3年度 地方創生関連交付金活用事業 検証結果

	地域再生計画	地域再生を図るために行う特別措置適用事業		重要業績評価指標 (KPI)				達成状況・評価
	計画名 (計画期間)	事業名	事業概要	指標名	指標値 (上段：前年度比) (下段：期間累計)	目標 期間	実績値 (上段：前年度比) (下段：期間累計)	
1	栃木市観光魅力アップ計画 (R01～R03年度)	栃木市観光魅力アップ事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光を通じた地域の活性化を図るために、地域の関係者や観光関連事業者で構成される「栃木市観光まちづくり推進連絡会議」が中心となり、多くの観光資源の再発掘・磨き上げやそれらをつないだモデルルートの開発、戦略的な情報発信、また、各地域に設置された地域ワーキンググループを活用しながら、人材の発掘・育成を実施する。</li> <li>観光を軸とした地域の幅広い関係者が連携し、魅力ある地域づくりを実践していくことが本市の目指す「観光まちづくり」に必要不可欠であることから、連携を推進し国内外から観光客を誘致するために、各種事業を実施する。</li> </ul>	① 観光資源データベースを利用して訪れた観光客数	6,000 人増	R3年度	1,030人増	達成状況及び今後の取組方針
					15,000 人増	R01～R03	1,137人増	
				② セミナー参加者数	300 人増	R3年度	7人増	
					800 人増	R01～R03	44人増	
				③ 観光客入込数	30,000 人増	R3年度	626,490人増	
	90,000 人増	R01～R03	1,527,795人減	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症の影響で、事業の中止や見直しをせざるを得ない状況の中、感染予防対策を徹底したうえで事業を進めたが、目標値を大きく下回る結果となった。</li> <li>今後においては、令和5年度から計画期間が始まる第2次観光基本計画に基づき、観光資源の魅力化のための事業を推進していく。</li> </ul>				
④ 観光消費額	150 円増	R3年度	—					
	450 円増	R01～R03	—					
⑤								
2	栃木市空き家・空き店舗・空き蔵を活用した重伝建地区活性化計画 (R02～R04年度)	栃木市空き家・空き店舗・空き蔵を活用した重伝建地区活性化プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>味噌工場跡地をまちづくりの拠点として、地区内の空き家・空き店舗・空き蔵の活用を図る。</li> <li>嘉右衛門町伝建地区の歴史を後世につなぐための情報発信を行うガイダンスセンターとして旧味噌工場跡地を活用するほか、跡地内の伝統的建造物を若者が訪れる飲食店舗等として活用する。</li> <li>空き家等の物件のデータ及び所有者や利用希望者の意向等を一括管理し活用に繋がる様、マッチング事業を実施する。</li> </ul>	① 拠点施設及び地区内イベントの入込客数	2,000 人増	R3年度	4,365人増	達成状況及び今後の取組方針
					6,000 人増	R02～R04	4,365人増	
				② 空き家・空き店舗・空き蔵を活用した件数	2 件増	R3年度	1件減	
					5 件増	R02～R04	3件増	
				③ 新規出店数	1 店増	R3年度	2店減	
	3 店増	R02～R04	4店増	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響によりイベントやまちづくりセミナーが開催できず、また、緊急事態宣言の発令に伴うガイダンスセンターの長期休館の影響から、想定より入込客数が増加しなかった。</li> <li>令和4年度については、会議やイベント会場等での利用を想定した嘉右衛門町伝建地区拠点施設交流館をオープンするとともに、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されて10周年の年であることから、重伝建選定10周年を記念した様々なイベントを開催する。</li> </ul>				
④ まちづくりセミナーの参加者数	50 人増	R3年度	0人増					
	130 人増	R02～R04	0人増					
⑤								

令和3年度 地方創生関連交付金活用事業 検証結果

	地域再生計画		地域再生を図るために行う特別措置適用事業		重要業績評価指標 (KPI)				達成状況・評価
	計画名 (計画期間)	事業名	事業概要	指標名	指標値 (上段：前年度比) (下段：期間累計)	目標 期間	実績値 (上段：前年度比) (下段：期間累計)		
3	栃木市子どもの居場所づくり拠点整備計画 (H29～R3年度)	栃木市子どもの居場所づくり拠点整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市有施設を一部改修し、「要支援児童放課後応援事業」の実施拠点を整備し、要支援児童に対し生活習慣指導、簡単な学習指導等を行い、基本習慣を身に付けることで、健全な育成と自立を達成する。</li> <li>・要支援児童と施設利用者間での交流を図るイベント等を開催し、多世代の交流を推進する。</li> </ul>	① 要保護・要支援児童案件の終結数	5 件増	R3年度	61件増	達成状況及び今後の取組方針	
					14 件増	H29～R3	85件増		
				② 当該施設年間利用料収入額	250 千円増	R3年度	173千円増		
					650 千円増	H29～R3	820千円減		
			③						
	令和3年度取組							<ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護児童対策地域協議会の同意を得て、令和3年度には新規10名、計15名の児童を受け入れた。</li> <li>・1人週2回の利用を原則とし、基本的な生活習慣を習得させるために生活習慣指導、学習指導、食事の提供を行い、要保護・要支援児童案件の終結につなげることができた。</li> <li>・今後も支援が必要な児童に対して子どもの居場所で健全な育成、自立に向けた生活習慣の支援を行うとともに、新型コロナウイルス感染状況を鑑みながら、地域の支援者やボランティアとの交流の推進を図っていく。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規10名の要支援児童を受け入れ、児童が基本的な生活習慣を身につけられるよう、支援・指導を行った。</li> </ul>	④							
		⑤							
4	とちぎ山車会館広場「蔵の街シナジーマルシェ」整備による産業活性化計画 (H30～R4年度)	とちぎ山車会館広場「蔵の街シナジーマルシェ」整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「蔵の街シナジーマルシェ」を整備することにより、本市の各産業連携による相乗効果を発揮できる「市～マルシェ」を創設するとともに、市民や観光客の休憩スペース及びイベントスペースとして新たな活用を図る。</li> <li>・小屋掛けや倉庫を設置し、周辺の景観にも配慮した整備を行うことで、本市の観光資源のブラッシュアップと新たな魅力創造の一助とする。</li> </ul>	① 本事業による「蔵の街シナジーマルシェ」各種イベント稼働日数	100 日増	R3年度	0日増	達成状況及び今後の取組方針	
					340 日増	H30～R4	15日増		
				② 市内事業所年間売上額	10 百万円増	R3年度	—		
					43 百万円増	H30～R4	—		
			③ 観光消費額	150 円増	R3年度	—			
	令和3年度取組						<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響で、事業の中止や見直しをせざるを得ない状況の中、感染予防対策を徹底したうえで事業を進めたが、目標値を大きく下回る結果となった。</li> <li>・今後においては、引き続き新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を徹底したうえで、様々な業種が連携したイベントの開催を推進するとともに、市民や民間事業者に対しイベントの開催を促す。</li> </ul>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント開催者に対し、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のためのイベント開催マニュアルに基づいた予防対策の徹底を指導してきた。</li> <li>・令和3年度については、蔵の街シナジーマルシェにおいて年15回のイベントが開催された。</li> </ul>	④							
		⑤							

令和3年度 地方創生関連交付金活用事業 検証結果

	地域再生計画	地域再生を図るために行う特別措置適用事業		重要業績評価指標 (KPI)				達成状況・評価
	計画名 (計画期間)	事業名	事業概要	指標名	指標値 (上段：前年度比) (下段：期間累計)	目標 期間	実績値 (上段：前年度比) (下段：期間累計)	
5	栃木市渡良瀬サイクルパーク(仮)整備計画 (R3～R7年度)	栃木市渡良瀬サイクルパーク(仮)整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイクルスポーツの拠点となる施設を整備することにより、サイクリストの誘客増加を図る。</li> <li>・常設の自転車専用コース、パンプトラック等を整備し、複数種のサイクルスポーツを楽しめる環境を整備する。</li> <li>・併せて、市内既存飲食店や観光施設への案内を行うことで、単に自転車のみを楽しむだけでなく、自転車を核とした地域振興策として展開していくことで、施設周辺地域の経済活性化を図る。</li> </ul>	① サイクルパーク(仮)利用者数	0人増	R3年度	0人増	<p>達成状況及び今後の取組方針</p> <p>・令和3年度においては、サイクルパークの整備を行った。(令和4年4月29日オープン)</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の影響により、遊水地全体の観光客数が大きく減となり、伴って観光消費額も減となっている。</p> <p>・今後については、プロスポーツチーム等と連携を図りながら、定期的なサイクルイベント等を開催し、目標の達成を図る。</p> <p>【令和4年度実績(令和4年11月末時点)】</p> <p>・周回レース(わたらせクリテリウム):3回</p> <p>・各種講習会(ロードバイク初心者講習等):21回</p> <p>※計5,347人の利用があり、令和4年度以降の実績値については改善が見込まれる。</p>
					13,000人増	R3～R7	0人増	
				② 渡良瀬遊水地の観光客入込数	1,000人増	R3年度	83,309人減	
					51,000人増	R3～R7	83,309人減	
			③ 渡良瀬遊水地における観光消費額	1,500千円増	R3年度	131,545千円減		
	141,500千円増	R3～R7	131,545千円減					
			令和3年度取組					
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度については、地方創生拠点整備交付金を活用し「わたらせサイクルパーク」の整備を行った。</li> <li>○サイクルコース整備</li> <li>○パンプトラック・キックバイクエリア整備</li> <li>○トイレ・複合遊具・駐車場整備</li> </ul>	④				
				⑤				